

◎2-1-6. ダウンロードしたデータの内容を確認する

ダウンロードデータの種類

(1)ダウンロードデータをエクセルで開く

WEB事務システムからダウンロードしたデータは、CSVファイル形式です。データを参照するためには、エクセル形式に変換させて表示を行います。ここでは、エクセルソフトの機能と表示方法を紹介します。



ご注意ください

CSVファイルを開く場合、ファイルを直接クリックして「エクセル形式で開く」こともできますが、下記のような注意が必要です。「(1)ダウンロードデータをエクセルで開く」で記載した手順で表示することをお勧めします。

- (1) 値の先頭がゼロから始まる場合に、先頭のゼロが消えます。
例：電話番号など「 0344445555 」は「 344445555 」と表示されます
- (2) 数値にスラッシュ(/)やハイフン(-)が含まれると日付に変換される場合があります。
例：番地など「 4-1-1 」が「 2004/1/1 」、「 4-1 」が「 4月1日 」と表示されます
- (3) 15桁以上の数値が指数表示される場合があります。
例：金額など「 123456789012345 」が「 1.23E+14 」と表示されます
- (4) 数値の間にEが含まれると指数として扱われる場合があります。
例：IDなど「 1E307 」が「 1.00E+307 」と表示されます

関連画面・データファイル・メール

● 画面

ホームメニュー	画面名
	なし

● ダウンロードファイル

ファイルID	ファイル名	ファイル名称-()内はデータ属性、基準日時等の変動項目
ダ-CSV-01	受付結果データ	uketsukeerror_(受付番号)_(アップロード年月日).csv
ダ-CSV-02	処理結果データ	syorierror_(受付番号)_(データ受付年月日).csv
ダ-CSV-03	名寄せエラーデータ	nayose_(企業コード)_(作成基準日).csv
ダ-CSV-04	加入状況データ	kanyuu_(企業コード)_(作成日).csv
ダ-CSV-05	掛金明細データ	takekin_(企業コード)_(拠出区分期間)_(作成日).csv
ダ-CSV-06	制度移換状況データ	seidoikan_(企業コード)_(移換元制度区分)_(作成日).csv
ダ-CSV-07	拠出限度額超過者データ	kyosyutsugendo_(企業コード)_(作成基準日).csv
ダ-CSV-08	アクセスログ詳細	シングルサインオン無し:(ユーザーID).csv シングルサインオン有り:(運管ユーザーID(ユーザーID)).csv
ダ-CSV-09	拠出限度額情報データ	kyosyutsugendogaku_(企業コード)_(拠出区分期間)_(作成日).csv
ダ-CSV-10	残高のお知らせ帳票提供区分データ	zandakachohyokubun_(企業コード)_(作成基準年月)_(作成日).csv

関連画面・データファイル・メール

●ダウンロードファイル

ファイルID	ファイル名	ファイル名称-()内はデータ属性、基準日時等の変動項目
ダ-CSV-11	メールアドレス登録状況データ	mailregiststatus_(企業コード)_(作成日).csv
ダ-CSV-12	メール送信結果データ	mailsendresult_(企業コード)_(作成日).csv

関連用語

◆用語

なし

(1)ダウンロードデータをエクセルで開く

●前提

エクセルのバージョンによって操作は異なりますが、エクセルから参照するCSVファイルを指定して各種の表示条件の指定を行います。

スケジュール



企業

1

ダウンロードデータ(CSV)をエクセルで開く



CSV
ファイル

事務のポイントと注意点



ご注意ください

設定の際、変換後書式として「文字列」を選択しないと変換ができない場合があります。ご注意ください。

- (1) 値の先頭がゼロから始まる場合に、先頭のゼロが消えます。
例: 電話番号など「0344445555」は「34444555」と表示されます
- (2) 数値にスラッシュ(/)やハイフン(-)が含まれると日付に変換される場合があります。
例: 番地など「4-1-1」が「2004/1/1」、「4-1」が「4月1日」と表示されます
- (3) 15桁以上の数値が指数表示される場合があります。
例: 金額など「123456789012345」が「1.23E+14」と表示されます
- (4) 数値の間にEが含まれると指数として扱われる場合があります。
例: IDなど「1E307」が「1.00E+307」と表示されます

1

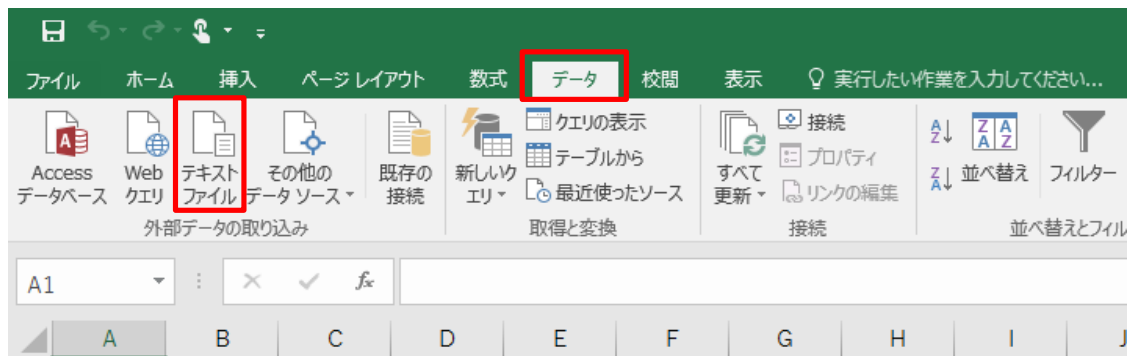
ダウンロードデータをエクセルで開く



まず、エクセルを開きます。対象のCSVファイルを指定し、表示条件の指定をしながらエクセル変換を行います。エクセルのバージョンにより、手順が異なります。

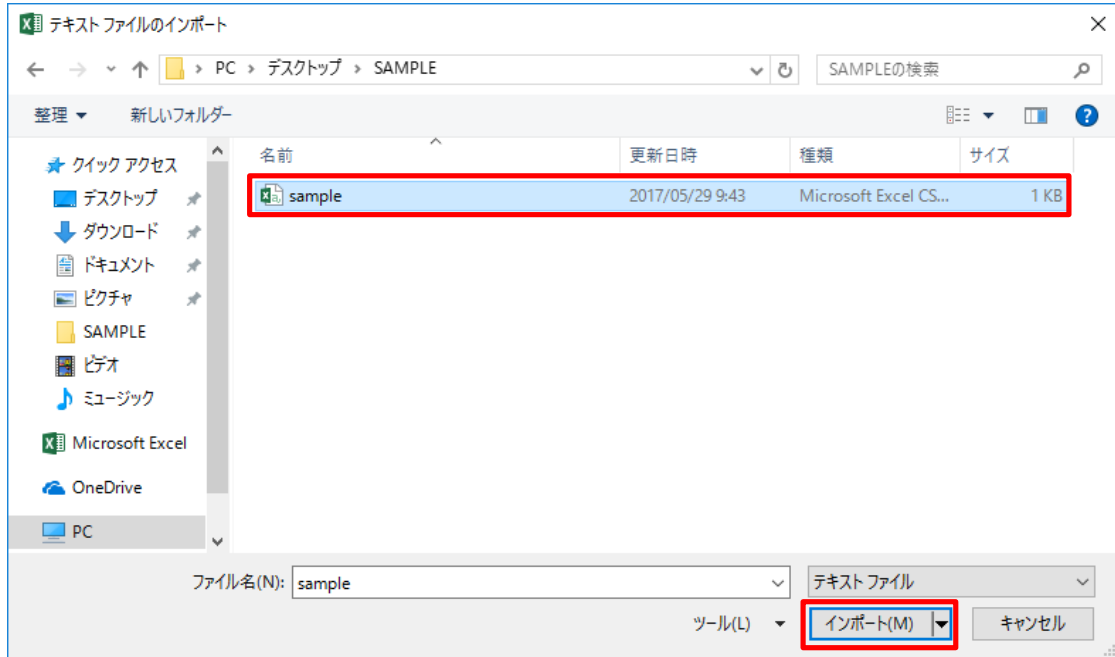
【エクセル 2010以降の手順】

- (1) エクセルを開きます。
- (2) メニューバーより「データ」を選択し、直接「テキストファイル」を選択します。
メニューバー表示幅によっては、「データ」を選択し「外部データの取り込み」→「テキストファイル」を選択することもできます。

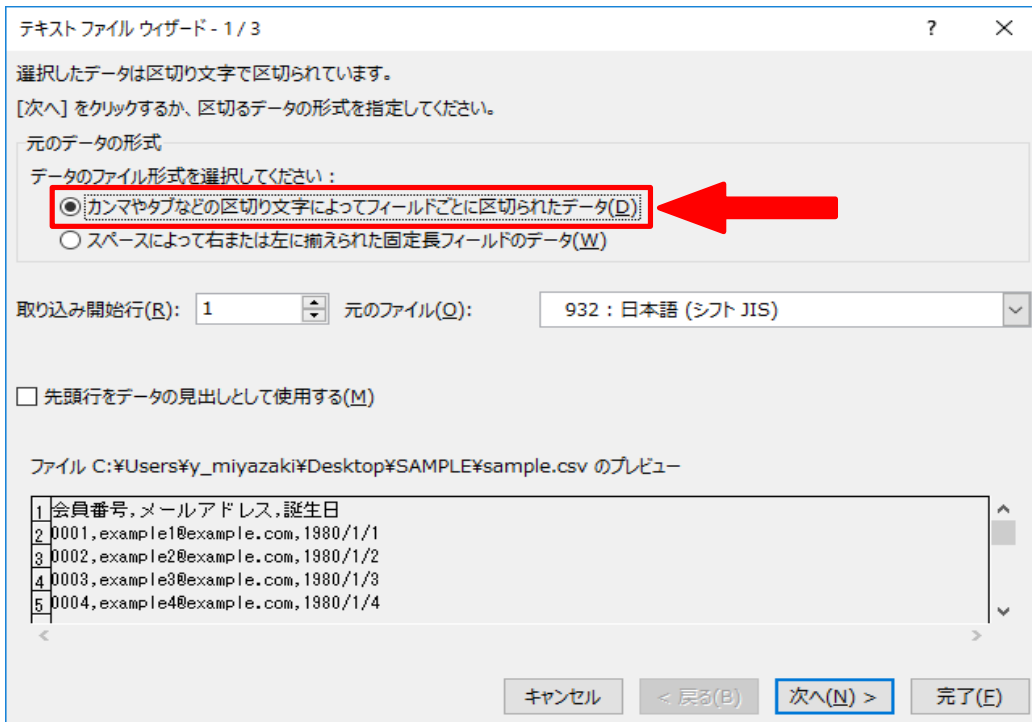


事務のポイントと注意点

- (3) 「テキストファイルのインポート」の画面で、対象のCSVファイルを指定し、[インポート] ボタンをクリックします。



- (4) 「テキストファイルウィザード-1/3」が開きます。
元のデータファイル形式の「カンマやタブなどの区切りによってフィールドごとに区切られたデータ(D)」を選択してください。「次へ」をクリックします。



事務のポイントと注意点

- (5) 「テキストファイルウィザード-2/3」が開きます
フィールドの区切り文字の「カンマ」を選択してください。「次へ」をクリックします。
(WEB事務システムのCSVファイルは、カンマで区切られています)

テキストファイルウィザード - 2/3

フィールドの区切り文字を指定してください。[データのプレビュー] ボックスには区切り位置が表示されます。

区切り文字

タブ(T)

セミicolon(M)

カンマ(C)

スペース(S)

その他(O):

連続した区切り文字は 1 文字として扱う(B)

文字列の引用符(Q): " " ▾

データのプレビュー(P)

会員番号	メールアドレス	誕生日
0001	example1@example.com	1980/1/1
0002	example2@example.com	1980/1/2
0003	example3@example.com	1980/1/3
0004	example4@example.com	1980/1/4

キャンセル < 戻る(B) **次へ(N) >** 完了(E)

- (6) 「テキストファイルウィザード-3/3」が開きます。
各列のデータ形式を選択します。
原則、すべての列を「文字列」として選択してください(すべての列を反転させます)。
用途によっては、日付の列を日付として選択することもできます。
すべての列指定が終わったら、「完了」をクリックしてください。

テキストファイルウィザード - 3/3

区切ったあとの列のデータ形式を選択してください。

列のデータ形式

G/標準(G)

文字列(T)

日付(D): Y ▾

削除する(I)

[G/標準] を選択すると、数字は数値に、日付は日付形式の値に、その他の値は文字列に変換されます。

詳細(A)...

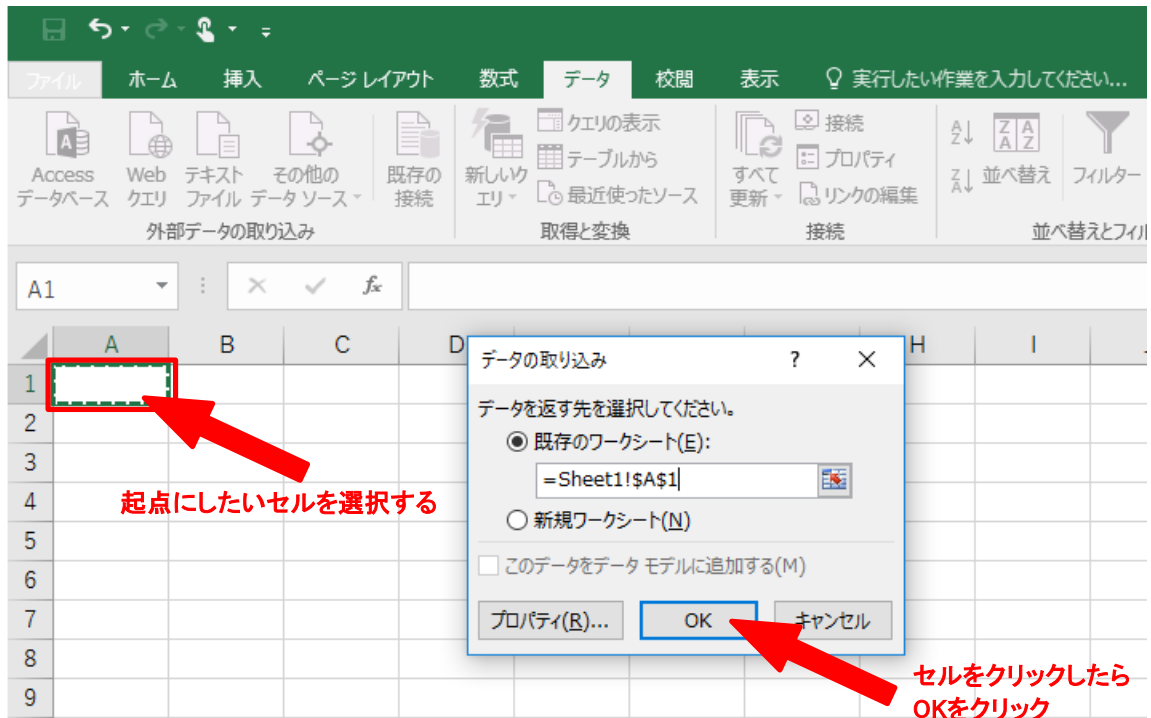
データのプレビュー(P)

文字列	G/標準	G/標準
会員番号	メールアドレス	誕生日
0001	example1@example.com	1980/1/1
0002	example2@example.com	1980/1/2
0003	example3@example.com	1980/1/3
0004	example4@example.com	1980/1/4

キャンセル < 戻る(B) 次へ(N) > **完了(E)**

事務のポイントと注意点

- (7) 「データの取り込み」ウィザードが開きます。
(既存のシートのA1セルが初期値です。通常はこのままとします。)



- (8) エクセルとしてデータが表示されます。

